



神奈川県

環境農政局農水産部農業振興課

神奈川県作物別施肥基準

令和5年5月

目 次

作物別施肥基準の利用にあたって	1		
I 作物別三要素施肥基準			
1 普通作物			
水稻	3	ゴボウ	13
大麦	4	カブ	13
小麦	4	ショウガ	13
大豆	4	キャベツ	14
そば	5	カリフラワー	14
落花生	5	ブロッコリー	15
サツマイモ	5	レタス	15
ジャガイモ	5	リーフレタス	15
ヤマノイモ	6	セルリー	15
サトイモ	6	アスパラガス	16
コンニャク	6	ハクサイ	16
2 果菜類・豆類		ハウレンソウ	16
トマト	7	ネギ	17
ミニ・中玉トマト	7	ミツバ	17
キュウリ	8	コマツナ	17
ナス	8	チンゲンサイ	17
ピーマン	8	カラシナ	17
メロン	9	なばな類	18
スイカ	9	シュンギク	18
小玉スイカ	9	ニラ	18
カボチャ	10	ウド	18
トウガン	10	シソ	18
イチゴ	10	モロヘイヤ	18
スイートコーン	10	ニンニク	18
インゲン	10	葉ニンニク	18
エンドウ	10	4 果樹	
ソラマメ	10	ナシ	19
エダマメ	11	カキ	20
オクラ	11	ブドウ	21
ニガウリ	11	モモ	22
3 葉根菜類		イチジク	22
ダイコン	12	キウイフルーツ	22
ダイコン・キャベツ	12	リンゴ	22
ニンジン	12	スモモ	23
タマネギ	13	クリ	23

ウメ	23	3 土壌診断	
ブルーベリー	23	3-1 土壌サンプルの採取法と	
ミカン	24	分析項目	51
中晩生カンキツ	24	3-2 土壌診断基準と改善の考え方	52
ミカン(ハウス栽培)	24	3-3 処方箋の作成	63
5 花き		3-4 土壌診断プログラム及び施肥	
バラ	25	設計プログラムの利用	65
カーネーション	25	4 土壌溶液による診断法	71
スイートピー	25	5 作物の栄養診断	73
コギク	26	6 有機質資材の施用	
シクラメン	27	6-1 有機質肥料の利用法	76
パンジー	27	6-2 ぼかし肥の作り方・使い方	77
ペチュニア	27	6-3 堆肥等有機物の利用法	79
マリーゴールド	27	6-4 ペレット(成型)堆肥の特性と	
6 茶	28	利用について	87
7 飼料作物		6-5 家畜ふんの堆肥化処理法	88
トウモロコシ(サイレージ用)	29	6-6 緑肥及び農作物収穫残さの	
トウモロコシ(二期作)	29	利用法	90
ソルガム	29	6-7 農作物収穫残さの有効活用	92
ムギ類	30	7 土壌改良資材	94
イタリアンライグラス	30	8 化学肥料の減肥技術	
8 観賞樹	31	8-1 肥効調節型肥料の施用法	99
9 山林用苗木		8-2 局所施肥技術について	104
スギ(裸苗)	32	8-3 緑肥による土壌養分溶脱防止	107
ヒノキ(裸苗)	32	9 脱炭素につながる施肥技術	
II 土づくりと施肥改善		9-1 バイオ炭の土壌施用	108
1 施肥の考え方		9-2 緑肥のすき込み	109
1-1 環境保全型農業における土づくり		10 家畜ふん堆肥に残留した除草剤	
の考え方	33	(クロピラリド)による生育障害につ	
1-2 地力窒素の役割	35	いて	
2 土壌管理		10-1 概要	110
2-1 県内に分布する土壌の種類	37	10-2 クロピラリドとは	110
2-2 水田の土壌管理	39	10-3 クロピラリドによる生育障害の	
2-3 畑の土壌管理	42	特徴	111
2-4 樹園地の土壌管理	43	10-4 クロピラリドの生物検定法	112
2-5 施設栽培における土壌管理	44	10-5 クロピラリドの飼料や堆肥への	
2-6 土壌物理性の改善対策	48	残留状況	112
		10-6 クロピラリドに関する情報	112

11 床土の利用法	
11-1 水稲箱育苗床土の作り方	113
11-2 野菜等育苗用速成床土の 作り方	113
11-3 花き用園芸培土	114
11-4 市販培土	115
11-5 浄水ケーキの利用の注意点	116
11-6 イチゴの市販育苗培土	118
12 養液栽培の培養液管理	
12-1 養液作成の考え方	119
12-2 培養液の作り方の例	120
12-3 ロックウール栽培の施肥	121
13 養液土耕栽培	123
14 土壌汚染対策	
14-1 かんがい水の汚濁対策	126
14-2 有機質資材等の施用と 土壌中の重金属	128
14-3 放射性セシウムを含む肥料・ 土壌改良資材・培土の取扱い について	131
15 肥料の品質の確保等に関する 法律について	132
16 肥料コスト低減対策について	
16-1 土壌診断等に基づく施肥設計の 見直し	133
16-2 地域の未利用資源等の活用	133

Ⅲ 資料編

1 肥料成分表

1-1 単肥	135
1-2 有機質肥料など	139
1-3 化成肥料	140
1-4 配合肥料	149
1-5 混合堆肥複合肥料	153
1-6 土壌改良材・濃縮堆肥・腐植酸 質資材・微生物資材等	154
1-7 系統系肥料生産業者一覧表	156

2 参考資料

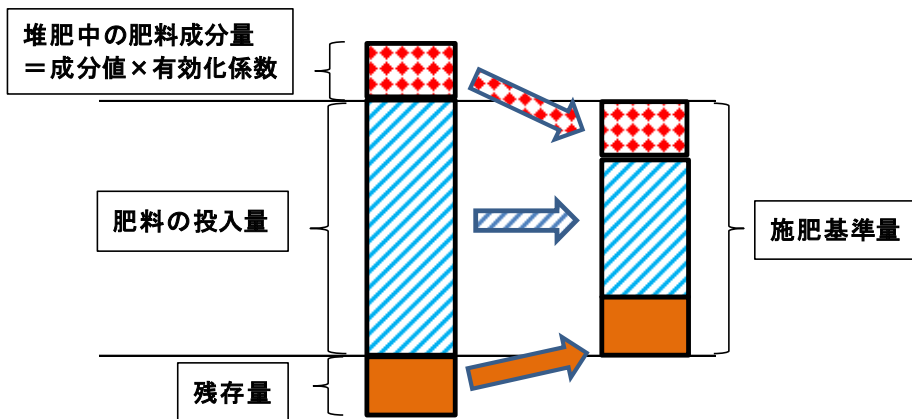
2-1 肥料選定上の留意事項	157
2-2 肥料配合可否表	159
2-3 肥料の化学的反応と生理的反応	160
2-4 肥料の土壌中における分解過程	161
2-5 作物の耐塩性(適範囲の上限)	162
2-6 作物別好適生育pH範囲	163
2-7 植物必須元素一覧	164
2-8 作物別養分吸収量	170

作物別施肥基準の利用にあたって

1 「作物別施肥基準」における施肥の考え方

「作物別施肥基準」では、目標収量を継続的に収穫する場合に必要な窒素（N）、リン酸（ P_2O_5 ）、カリ（ K_2O ）の量を表示してあります。実際に肥料を施用する場合は、まず、土壌診断を行い塩基バランスや可給態リン酸の改善をします。前作の窒素、リン酸、カリが残存している場合には、この量を差し引きます。さらに、堆肥や土壌改良材を施用する場合は、それらに含まれる有効成分量を差し引いた量を肥料の投入量とします。

<従来の考え方> <現在の考え方>



堆肥等有機質資材については、含まれる全ての成分が作物に利用可能ではないので、減肥する量は、堆肥の袋等に表示してある成分値に、有効化係数をかけて個々の堆肥に含まれる有効成分量を求め、使用します。有効化率は堆肥の種類によって異なるので、有機質資材の項を参考にしてください。減肥については、窒素だけでなくリン酸、カリについても同様に有効成分量を施肥量から引いてください。詳細な計算事例は、II 土づくりと施肥改善にあります。

なお、堆肥の炭素率(C/N比)が20以上の時は、原料を問わず窒素の有効化率は0%とし、施肥基準どおりの窒素を施用してください。牛ふん堆肥のリン酸、カリについては、化学肥料と同等な肥効が確認されていますので、含まれる全成分量を減肥することができます。堆肥に含まれる有効成分の計算は基肥の計算にのみ使って、追肥は基準量どおり施用してください。

また、土壌に養分が残存している場合は、その分も減肥する必要があります。

2 施肥量

(1) Nは窒素を示し、10アール当たりの成分量を示します。

P_2O_5 はリン酸を示し、10アール当たりの成分量を示します。

K_2O はカリを示し、10アール当たりの成分量を示します。

(2) 基肥の三要素の施用量のうち、N、 K_2O に比較して P_2O_5 の施用割合が非常に高いものがあります。このような場合には、使用予定肥料の10アール当たり施用量からリン酸の成分量を計算し、不足分を過石などの単肥で補充してください。

3 施肥基準に使われている記号

作物別三要素施肥基準で使用している記号は次のとおりです。

○ 播種

∩ トンネル

MMM 敷きワラ

♡ 萌芽期

∩ トンネル除去

MMM 敷きワラ除去

… 苗代、苗床期間

∩ 覆下

⊖ 根切り作業

× 定植または鉢上げ

∧ キャップ

⊖ 床替

□ 収穫期間

∧ キャップ除去

Π 日覆い

=== 休眠期

⊖ ポリマルチ

⊖ ポリマルチ撤去

Π 日覆い除去

∩ 温床

⊖ 移植

⊖ 山出し作業

∩ ハウス

⊖ 剪定

⊖ 仮植作業

∩ ハウス除去

⊖ さし木またはさし芽

⊖ 掘取作業

暖 ∩ 房

⊖ 間引

⊖ 摘花

□ 暖房終了

● 基肥

⊖ ピンチ

∩ 電照

∩ 電照終了

①～④ 追肥回数、時期

I 作物別三要素施肥基準

1 普通作物

作物名 及び 利用方法	品種名	栽植様式	対象地域	作型模式図												目標収量 (kg/10a)	要素	基肥	追肥			要素 合計	備考					
				1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月				1回	2回	3回							
水稲	稚苗移植栽培 (普通期)	キヌヒカリ 18株/m ² 60株/3.3m ²	中肥地帯					○	---	x	①						480	N	kg	3.0	kg	2.0			kg	5.0	1. 野菜作付跡地の水稲作では窒素残存量を、汚水流入田では灌溉水中の窒素流入量や集積量を考慮して施肥する。 2. 追肥は出穂前20~14日頃(幼穂長約1cm)の穂肥に重点をおき、水管理と作柄の状況に応じて増減又は遅早する。 3. 対象地域はⅡ-2土壤管理を参照。 4. レンゲは田植えの1ヶ月前までにすき込む。施肥量はレンゲの繁茂状態により異なるが、基肥Nは半量から無施用とし、追肥は原則として施用しない。	
		はるみ 18株/m ² 60株/3.3m ²	中肥地帯					○	---	x	①						480	P ₂ O ₅	6.0						kg	6.0		
		てんこもり 18株/m ² 60株/3.3m ²	中肥地帯						○	---	x	①						500	k ₂ O	6.0	2.0					kg		8.0
		喜寿糯 18株/m ² 60株/3.3m ²	中肥地帯						○	---	x	①						480	N	3.0	2.0					kg		5.0
									○	---	x	①						480	P ₂ O ₅	6.0						kg		6.0
									○	---	x	①						480	k ₂ O	5.0	2.0					kg		7.0
		〔若水 酒造用 好適品種〕	18株/m ² 60株/3.3m ²	(足柄地域)					○	---	x	①						450	N	3.0	2.0					kg		5.0
									○	---	x	①						450	P ₂ O ₅	6.0						kg		6.0
									○	---	x	①						450	k ₂ O	6.0	2.0					kg		8.0
		基肥一発施肥	キヌヒカリ はるみ 18株/m ² 60株/3.3m ²	中肥地帯					○	---	x							480	N	4.0						kg		4.0
								○	---	x							480	P ₂ O ₅	6.0						kg	6.0		
								○	---	x							480	k ₂ O	8.0						kg	8.0		
	基肥一発施肥	てんこもり 18株/m ² 60株/3.3m ²	中肥地帯					○	---	x							500	N	5.6						kg	5.6		
								○	---	x							500	P ₂ O ₅	6.0						kg	6.0		
								○	---	x							500	k ₂ O	9.0						kg	9.0		

作物名 及び 利用方法	品種名	栽植様式	対象地域	作型模式図												目標収量 (kg/10a)	要素	基肥	追肥			要素 合計	備考																			
				1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月				1回	2回	3回																					
大麦	普通栽培	カシマゴール (麦茶用)	畦幅 60cm 条播	中肥地帯			①		□							○						380	N	kg 6.0	kg 4.0	kg	kg	kg	10.0	1. 野菜作付跡地は窒素を2割減とする。												
	ドリル播栽培	カシマゴール (麦茶用)	畦幅 30cm 条播	中肥地帯			①		□							○						400	P ₂ O ₅	6.0					6.0		K ₂ O	6.0				6.0						
小麦	普通栽培	さとのそら (麵用)	畦幅 60cm 条播	中肥地帯			①		□							○						420	N	6.0	4.0				10.0		1. 野菜作付跡地は窒素を2割減とする。 2. 寒干害などが生じ、生育が劣る場合は2月中～下旬に追肥する。											
		ゆめかおり (パン用)	畦幅 60cm 条播	中肥地帯			①	②	□							○						450	N	6.0	4.0	2.0			12.0			P ₂ O ₅	6.0				6.0	K ₂ O	6.0			
	ドリル播栽培	さとのそら (麵用)	畦幅 30cm 条播	中肥地帯			①		□							○						450	N	6.0	4.0				10.0	P ₂ O ₅		6.0				6.0	K ₂ O	6.0				6.0
		ゆめかおり (パン用)	畦幅 30cm 条播	中肥地帯			①	②	□							○						450	N	6.0	4.0	2.0			12.0	P ₂ O ₅		6.0				6.0	K ₂ O	6.0				6.0
大豆	普通栽培	津久井在来	畦幅 60～80cm × 株間 10～15cm	火山灰土 (壤土)													○ ○					300	N	2.4				2.4	P ₂ O ₅	5.6					5.6	K ₂ O	8.0				8.0	

作物名 及び 利用方法	品種名	栽植様式	対象地域	作型模式図												目標収量 (kg/10a)	要素	基肥	追肥			要素 合計	備考	
				1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月				1回	2回	3回			
そば	夏播栽培 (秋そば)	畦幅 30~60cm 条播														100	N	1.2 ^{kg}	kg	kg	kg	1.2 ^{kg}	1. 肥沃地や野菜作付跡地などの場合は、無窒素で播種し、生育の状況をみて追肥などの対応をとる。	
																	P ₂ O ₅	2.8				2.8		
																		K ₂ O	4.0					4.0
落花 生	普通栽培	改良半立 (煎り豆用)	畦幅60cm × 株間25cm	火山灰土												(乾燥莢) 270	N	2.4				2.4		
																	P ₂ O ₅	5.6				5.6		
																	K ₂ O	8.0				8.0		
	ポリマルチ 栽培	改良半立 (煎り豆用)	60cm×24cm ベツ幅75cm 通路幅45cm	火山灰土													(乾燥莢) 300	N	2.4					2.4
																		P ₂ O ₅	5.6					5.6
																		K ₂ O	8.0					8.0
	ポリマルチ 栽培	郷の香 (ゆで豆用)	60cm×18cm ベツ幅75cm 通路幅45cm	火山灰土												480	N	2.4				2.4		
																	P ₂ O ₅	5.6				5.6		
																	K ₂ O	8.0				8.0		
サツ マイモ	普通栽培	高系14号 ベニアズマ 金時(紅赤) パープルスイート べにはるか	60cm × 30cm	火山灰土 (壤土)													2,000 ~2,500	N	2.5				2.5	
																			P ₂ O ₅	6.0				6.0
																				K ₂ O	7.0			
					火山灰土 (砂壤土)												2,000 ~2,500	N	3.0				3.0	
																		P ₂ O ₅	6.0				6.0	
																		K ₂ O	8.0				8.0	
					沖積土 (壤土)													2,000 ~3,000	N	3.0				3.0
																	P ₂ O ₅	6.0				6.0		
																	K ₂ O	7.0				7.0		
ジャ ガイモ	春植栽培	男爵 メイクイン キタアカリ アンデスレッド レッドムーン	60cm × 30cm	火山灰土 (壤土)													3,000	N	9.0	6.0			15.0	
																		P ₂ O ₅	9.0				9.0	
																		K ₂ O	9.0	6.0			15.0	
	秋植栽培	デジマ ニシユタカ 普賢丸	60cm × 30cm	火山灰土 (壤土)													1,500~ 2,000	N	12.0	3.0			15.0	
																		P ₂ O ₅	12.0				12.0	
																		K ₂ O	12.0	3.0			15.0	

作物名 及び 利用方法	品種名	栽植様式	対象地域	作型模式図												目標収量 (kg/10a)	要素	基肥	追肥			要素 合計	備考	
				1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月				1回	2回	3回			
ヤマノイモ	普通栽培 (いちょういも)	在来種 太首肉厚 の系統	畦幅70cm × 株間25cm	火山灰土 (壤土)	○	○	●	①	—	—	—	—	—	—	—	1,500~ 2,000	N	14.0 ^{kg}	6.0 ^{kg}	kg	kg	20.0 ^{kg}	1. 基肥は緩効性肥料を用いる。	
																	P ₂ O ₅	20.0				20.0		
																	K ₂ O	14.0	6.0			20.0		
	普通栽培 (ながいも)	在来種	70~90cm × 25~30cm		○	●	①	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2,500	N	20.0	8.0				28.0
																		P ₂ O ₅	25.0					25.0
																		K ₂ O	20.0	8.0				28.0
サトイモ	ポリマルチ 栽培 (早堀)	石川早生	70cm × 25~40cm	火山灰土 (壤土)	○	○	①	—	—	—	—	—	—	—	—	800~ 1,500	N	8.0	7.0			15.0		
																	P ₂ O ₅	12.0				12.0		
																	K ₂ O	15.0	7.0			22.0		
	普通栽培	弥一 土垂 神農総研1号	70~90cm × 30~45cm		○	①	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	480	N	9.0	9.0			18.0	
																		P ₂ O ₅	18.0				18.0	
																		K ₂ O	16.0	9.0			25.0	
コンニャク	普通栽培	あかぎおおだま等 栽培品種	60cm × 3年生 40cm 2年生 25cm 1年生 12cm	火山灰土	○	①	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(3年生) 1,200	N	6.0	6.0			12.0		
																	P ₂ O ₅	10.0				10.0		
																	K ₂ O	6.0	6.0			12.0		

2 果菜類・豆類

作物名 及び 利用方法	品種名	栽植様式	作型模式図												目標収量 (kg/10a)	要素	基肥	追肥				要素 合計	備考					
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月				1回	2回	3回	4回							
ト マ ト	促成長期栽培	TYみそら109 桃太郎ファイト マイロック 麗妃 桃太郎ホープ	畦幅125cm × 株間35cm													20,000	N	30.0 kg	32.0 kg (分施)				62.0 kg	1. 追肥Nは液肥又は硝酸カリを使用し、7回前後に分けて生育を見ながらかん水時に施用する。				
																P ₂ O ₅	50.0	15.0 (分施)				65.0						
																	K ₂ O	37.0	40.0 (分施)				77.0					
	促成栽培	ハウス桃太郎 CF桃太郎はるか 麗容 桃太郎ホープ	125cm × 35cm													10,000~ 12,000	N	15.0	3.0	3.0	2.0	2.0	25.0		1. 基肥は緩効性または配合肥料、追肥は液肥または硝酸カリを使用する。 2. 追肥は数回に分けて、生育を見ながらかん水時に施用する。			
																	P ₂ O ₅	30.0					30.0					
																		K ₂ O	15.0	3.0	3.0	2.0	2.0			25.0		
	半促成栽培	ハウス桃太郎 CF桃太郎はるか 麗容 麗旬	125cm × 35cm													8,000~ 10,000	N	15.0	3.0	2.0			20.0					
																		P ₂ O ₅	25.0							25.0		
																		K ₂ O	15.0	3.0	2.0			20.0				
早熟栽培 (トンネル)	りんか409 麗旬 麗夏 サンロード	90cm × 40cm													8,000	N	15.0	3.0	2.0			20.0						
																		P ₂ O ₅	25.0					25.0				
																			K ₂ O	15.0	3.0	2.0			20.0			
露地栽培	桃太郎ファイト 麗旬 麗夏	90cm × 40cm													7,000~ 8,000	N	15.0	3.0	2.0			20.0						
																			P ₂ O ₅	25.0					25.0			
																				K ₂ O	15.0	3.0	2.0			20.0		
夏秋栽培 (雨よけ)	桃太郎ファイト 麗旬 麗夏	90cm × 40cm													5,000~ 7,000	N	15.0	1.5	1.5	2.0		20.0						
																				P ₂ O ₅	25.0					25.0		
																					K ₂ O	15.0	1.5	1.5	2.0		20.0	
抑制栽培 (ハウス)	はれぞら マイロック かれん 麗旬 りんか409	120cm × 35cm													6,000	N	10.0	5.0				15.0						
																					P ₂ O ₅	7.0					7.0	
																						K ₂ O	10.0	5.0			15.0	
シ ニ ・ 中 玉 ト マ ト	促成栽培	キャロル10 アイコ フルティカ レッドオーレ 湘南ボモロン	125cm × 35cm													10,000	N	15.0	3.0	2.0	2.0		22.0	1. 基肥は緩効性または配合肥料、追肥は液肥または硝酸カリを使用する。 2. 追肥は数回に分けて、生育を見ながらかん水時に施用する。				
																					P ₂ O ₅	25.0						25.0
																						K ₂ O	15.0		3.0	2.0	2.0	22.0
	半促成栽培	キャロル10 アイコ フルティカ レッドオーレ 湘南ボモロン	125cm × 35cm													10,000	N	12.0	3.0	3.0			18.0					
																						P ₂ O ₅	20.0				20.0	
																							K ₂ O	12.0	3.0	3.0		18.0

作物名 及び 利用方法	品種名	栽植様式	作型模式図												目標収量 (kg/10a)	要素	基肥	追肥				要素 合計	備考		
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月				1回	2回	3回	4回				
キュウリ	促成・半促成栽培	ニーナZ マジカル1号 極光607 ハイグリーン21	畝幅160cm × 株間45cm													13,000	N	13.0 kg	15.0 kg	kg	kg	kg	kg	28.0 kg	1. 基肥は緩効性または配合肥料を、追肥は、施設長期作型では液肥の反復施用、施設短期や露地作型ではNK化成を施用する。 2. 基肥量は前作の残肥を考慮の上、調節する。
	早熟栽培	夏すずみ 夏ばやし パイロット ときわ333	160cm × 45cm													8,000	N	13.0	8.0	7.0			28.0		
	露地栽培	夏すずみ 夏ばやし パイロット ときわ333	180cm × 75cm 2条													6,000	N	13.0	8.0	7.0			28.0		
	夏秋栽培	エクセレント353 恵の風 ゆうみ637 はやか	160cm × 45cm													5,000	N	8.0	8.0	8.0			24.0		
	抑制栽培	兼備2号 恵の風 プレスコ100 エクセレント1号 エクセレント620 ニーナZ	160cm × 45cm													6,000	N	8.0	15.0	(液肥で15回に分けて分施)				23.0	
ナス	早熟栽培	千両二号 筑陽 千黒2号 サラダ紫 かな紫	210cm × 50cm V字													4,000	N	8.0	4.0	4.0	4.0	4.0	24.0	1. 基肥は緩効性または配合肥料を、追肥はNK化成を施用する。	
	露地長期どり	千両二号 筑陽 千黒2号 サラダ紫 かな紫	210cm × 50cm V字													8,000~ 10,000	N	8.0	6.0	6.0	6.0	6.0	32.0		
	露地抑制栽培	千両二号 筑陽 千黒2号 サラダ紫 かな紫	210cm × 50cm V字													6,000~ 8,000	N	15.0	4.0	4.0	4.0		27.0		
ピーマン	露地栽培	京波 みおぎ あきの	110cm × 50cm													4,000	N	15.0	6.0	6.0	6.0	3.0	36.0	1. 基肥は緩効性または配合肥料を、追肥はNK化成を施用する。	
																	P ₂ O ₅	25.0					25.0		
																	K ₂ O	15.0	6.0	6.0	6.0	3.0	36.0		

作物名 及び 利用方法	品種名	栽植様式	作型模式図												目標収量 (kg/10a)	要素	基肥	追肥				要素 合計	備考	
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月				1回	2回	3回	4回			
メ ロ ン	ハウス半促成栽培	アールスメイ夏Ⅱ アールメイト夏系2号 アールメイト春秋系 ベネチア夏Ⅱ	畝幅130cm × 株間40cm			↑ ○	↑ ○	↑ ○	↑ ○							2,500	N	15.0 kg	kg	kg	kg	kg	15.0 kg	1. 基肥は緩効性または配合肥料を施用する。
	ハウス抑制栽培	アールメイト春秋系	130cm × 40cm													2,500	N	10.0					10.0	
	温室夏作	ホの二	60~70cm × 40cm 揚げ床			↑ ○	↑ ○									2,250	N	15.0					15.0	
	トンネル夏どり (三浦半島)	久留米交配4号 タカミ	230×70cm			↑ ○	↑ ○	↑ ○								2,500	N	9.0	6.0				15.0	
ス イ カ	トンネル整枝 (三浦半島)	富士光TR 祭ばやし777	260×80cm (4本整枝) 260×60cm (3本整枝)			↑ ○	↑ ○	↑ ○							6,000	N	8.0	8.0				16.0		
	トンネル無整枝 (三浦半島)	富士光TR 祭ばやし777	360×120cm			↑ ○	↑ ○	↑ ○							5,000	N	7.0	8.0				15.0		
	小 玉 ス イ カ	トンネル整枝 (三浦半島)	姫甘泉5号 姫まくら おおとり2号	240×80cm			↑ ○	↑ ○	↑ ○							4,000	N	7.0	7.0				14.0	
																	P ₂ O ₅	25.0	12.0				37.0	
																	K ₂ O	14.0	6.0				20.0	

作物名 及び 利用方法	品種名	栽植様式	作型模式図												目標収量 (kg/10a)	要素	基肥	追肥				要素 合計	備考	
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月				1回	2回	3回	4回			
カボチャ	トンネル (三浦半島)	みやこ	畦幅50cm × 株間50cm													2,500	N	8.0 kg	10.0 kg	kg	kg	kg	18.0 kg	1. 春キャベツ（外葉鋤込み）の後の場合は、基肥からN 3kgを減肥する。
				P ₂ O ₅	27.0										27.0									
				K ₂ O	15.0	10.0											25.0							
トウガン	トンネル (三浦半島)	ミニトウガン2号	460cm × 120cm 2条													5,000~ 10,000	N	13.0	8.0				21.0	
				P ₂ O ₅	13.0	8.0									21.0									
				K ₂ O	13.0	8.0									21.0									
イチゴ	促成栽培	章姫 とちおとめ さちのか 紅ほっぺ やよいひめ かなこまち	120cm × 18~23cm 2条													3,000~ 5,000	N	15.0	2.0	2.0	2.0	2.0	23.0	1. 基肥はイチゴ配合肥料または緩効性肥料を、追肥は液肥を施用する。 2. 堆肥の窒素量を基肥から減肥する
				P ₂ O ₅	25.0										25.0									
				K ₂ O	15.0	2.0	2.0	2.0	2.0						23.0									
	露地栽培	宝交早生	60cm × 40cm													1,500	N	15.0	7.0				22.0	1. 基肥は配合肥料または緩効性肥料を施用する。 2. 堆肥の窒素量を基肥から減肥する
				P ₂ O ₅	20.0	7.0									27.0									
				K ₂ O	15.0	7.0									22.0									
スイートコーン	直は栽培 (露地)	ゆめのコーン ゴールドラッシュ ゴールドラッシュ86	60cm × 30cm													1,500~ 1,800	N	15.0	5.0				20.0	1. 追肥は間引きから雄穂抽出期の間に施用する。
				P ₂ O ₅	15.0										15.0									
				K ₂ O	15.0	5.0									20.0									
インゲン	早熟栽培 (トンネル)	(つるあり) ケンタッキーワッガー (つるなし) さつきみどり2号 サクサク王子	90cm×30cm 80cm×30cm													1,500	N	8.0	4.0				12.0	1. つる性種は施肥量を2~3割増とする。
				P ₂ O ₅	12.0										12.0									
				K ₂ O	8.0	4.0									12.0									
	露地栽培	(つるあり) ケンタッキーワッガー (つるなし) さつきみどり2号 サクサク王子	90cm×30cm 80cm×30cm													1,200	N	5.0	5.0				10.0	
				P ₂ O ₅	12.0										12.0									
				K ₂ O	5.0	5.0									10.0									
エンドウ	普通栽培	白星 かわな大莢PMR スナック	80cm × 30~40cm													1,000	N	3.0	5.0				8.0	1. スナックエンドウは施肥量を2~3割増とする。 2. 堆肥の窒素量を基肥から減肥する。
				P ₂ O ₅	13.0										13.0									
				K ₂ O	8.0	5.0									13.0									
ソラマメ	露地栽培	仁徳一寸 打越一寸	90cm × 45cm													1,000	N	8.0	4.0				12.0	
				P ₂ O ₅	12.0										12.0									
				K ₂ O	12.0	4.0									16.0									

作物名 及び 利用方法	品種名	栽植様式	作型模式図												目標収量 (kg/10a)	要素	基肥	追肥				要素 合計	備考	
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月				1回	2回	3回	4回			
エ ダ マ メ	トンネル早熟栽培	月夜音 ユキムスメ 莢音 おつな姫	条間30cm × 株間15~18cm												1,100	N	8.0 kg	kg	kg	kg	kg	8.0 kg	1. 基肥は緩効性肥料を施用する。 2. 前作の残存成分量により施肥量を減らす。	
	露地マルチ栽培	莢音 サッポロミドリ サヤムスメ 湯あがり娘	30cm × 15~18cm												1,000	N	8.0					8.0		
																1,000	P ₂ O ₅	14.0						14.0
																	1,000	K ₂ O	8.0					
	露地栽培	サッポロミドリ サヤムスメ 湯あがり娘	60cm × 15~18cm													1,200	N	10.0						10.0
																1,200	P ₂ O ₅	17.0						17.0
																	1,200	K ₂ O	10.0					
	オ ク ラ	露地栽培	グリーンソード ビークファイブ	110~120cm × 30~40cm												2,500	N	10.5	4.8	4.8				20.1
																	2,500	P ₂ O ₅	24.5					
																	2,500	K ₂ O	10.5	4.8	4.8			20.1
ニ ガ ウ リ	露地栽培 (三浦半島)	えらぶ	650cm×150cm (向合栽培) 400cm×80cm (片流栽培)												3,000	N	9.0	3.0	3.0			15.0		
																3,000	P ₂ O ₅	27.0					27.0	
																	3,000	K ₂ O	9.0	3.0	3.0			15.0

3 葉根菜類

作物名 及び 利用方法	品種名	栽植様式	作型模式図												目標収量 (kg/10a)	要素	基肥	追肥				要素 合計	備考			
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月				1回	2回	3回	4回					
ダイコン	早春まき (トンネル)	春慶 つや風 貴誉 天宝	① 120~150cm 床 (3~5条) 畦幅30~35cm × 株間24~27cm			○	○	○	○							○	6,000	N	13.0 ^{kg}	5.0 ^{kg}				18.0 ^{kg}	1.ポリマルチ栽培では全量 基肥とする。	
	春まき	藤風 晓々G	① 120cm床 55cm × 30cm			○	○	○	○	○							5,000	N	12.0	3.0				15.0		
	夏まき	献夏青首 献夏37号	45~60cm × 30cm													○	5,000~ 6,000	N	7.0	3.0				10.0		
	秋まき	福誉 青誉 耐病総太り 湘白	60cm × 24~30cm													○	5,000~ 7,000	N	10.0	5.0				15.0		
	秋まき (三浦半島)	夏の守 福誉 豊秋 冬の守 冬みね2号	42~48cm × 21~24cm													○	10,000	N	9.0	6.0	6.0			21.0		
		春宴 春桜舞 桜の砦	40~45cm × 18~21cm													○	12,000 ~14,000	N	13.0	7.0	6.0			26.0		
	ダイコン 間作 キャベツ	ダイコン間作 暖地春どり キャベツ (三浦半島)	福誉 金系201号	60cm×24cm 60cm×35cm												○	ダイコン 8,000 キャベツ 4,500	N	6.0	6.0	7.0	12.0	9.0	40.0		1.ダイコンに対する キャベツの間作 2.追肥②はキャベツ の基肥になる。
		冬まき	向陽二号 愛紅 彩誉 紅うらら	45cm × 12~15cm			○	○	○	○						○	3,000	N	15.0	5.0				20.0		
	ニンジン	春まき	向陽二号	45~60cm × 12~20cm														N	17.0					17.0		
		夏まき	向陽二号 ひとみ五寸 愛紅	35~40cm × 10~15cm												○	3,000~ 4,000	N	10.0	5.0	7.0			22.0		
夏まき越冬どり		冬越黒田五寸 陽州五寸 向陽二号	35~40cm × 10~15cm												○		N	20.0					20.0			
																	N	10.0	5.0	7.0			22.0			
																	N	10.0	5.0	7.0			22.0			
																	N	10.0	5.0	7.0			22.0			

作物名 及び 利用方法	品種名	栽植様式	作型模式図												目標収量 (kg/10a)	要素	基肥	追肥				要素 合計	備考			
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月				1回	2回	3回	4回					
タマネギ	秋まき	ソニック 七宝早生7号 O・L黄 ネオアース	条間54cm × 株間9~10cm		②	③	[]					○ ○	-----	× ×		①	4,000	N	6.0 kg	4.0 kg	4.0 kg	4.0 kg	kg	18.0 kg	1. 3月の追肥は生育の具合によって施肥量を加減する。生育が旺盛な場合は追肥を行わなくてもよい。	
	秋まきマルチ	ソニック 七宝早生7号 O・L黄 ネオアース	15cm × 15cm 7条				[]					○ ○	-----	× ×			5,000~ 6,000	N	18.0					18.0		
	秋まき	湘南レッド 早生湘南レッド (生食用)	54cm × 9~10cm		①	②	[]					○ ○	-----	× ×			3,000	N	4.0	4.0	5.0			13.0		
	秋まきマルチ	湘南レッド 早生湘南レッド (生食用)	15cm × 15cm 7条				[]					○ ○	-----	× ×			5,000	N	15.0					15.0		
																			P ₂ O ₅	12.0	6.0					18.0
																			K ₂ O	6.0	4.0	4.0	4.0			18.0
																			N	4.0	4.0	5.0				13.0
																			P ₂ O ₅	15.0						15.0
ゴボウ	春まき	山田早生 直輝 正作 (短根系) ダイエット	60~70cm × 10~15cm															2,000	N	10.0	5.0	5.0			20.0	
	秋まき	山田早生 柳川理想	60~70cm × 10~15cm															1,500	N	10.0	5.0	5.0	5.0		25.0	
			60~70cm × 5~10cm																P ₂ O ₅	15.0	5.0				20.0	
			60~70cm × 5~10cm																K ₂ O	10.0	4.0	4.0			18.0	
カブ	暖地栽培 (春・夏・秋まき)	CRもちばな (春・夏) CRきらりの夏(夏) 夏はくれい(夏) CR白涼(秋) 白鷹(秋)	条間60cm 条播															4,000	N	10.0	5.0				15.0	
	トンネル栽培 (冬まき)	白鷹 しろかもめ CR白涼	畝間120cm 床															4,000	N	8.0	2.0	4.0			14.0	
																			P ₂ O ₅	12.0					12.0	
																			K ₂ O	10.0	5.0				15.0	
シヨウガ	露地栽培	三洲 谷中 金時	畦間60cm × 株間30cm															2,500	N	20.0	5.0	5.0			30.0	
	露地栽培 (早堀)	三洲 谷中 金時	60cm × 30cm															1,000	N	20.0	5.0				25.0	
																			P ₂ O ₅	20.0					20.0	
																			K ₂ O	20.0	5.0				25.0	

作物名 及び 利用方法	品種名	栽植様式	作型模式図												目標収量 (kg/10a)	要素	基肥	追肥				要素 合計	備考	
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月				1回	2回	3回	4回			
キャベツ	夏まき しずはま1号 いろどり YRかぎろひ YR冬どり錦秋 YR春系305号	畦間60cm × 株間30~36cm													5,000	N	12.0	5.0	5.0			22.0	1.浜岬に対する金系201号の間作。 2.追肥②は金系201号の基肥になる。	
	秋まき 金系201号 中早生2号 YR天空	60cm × 30~36cm													5,000	P ₂ O ₅	20.0					20.0		
	晩夏まき (早春キャベツ) (三浦半島)	浜岬 春々丸	51cm × 33cm													5,000	K ₂ O	12.0	5.0	5.0				22.0
	秋まき (春キャベツ) (三浦半島)	金系201号	51cm × 33cm													5,500	N	12.0	9.0					21.0
	秋まき (加工・業務) (三浦半島)	初恋 かんろく さつき女王	51cm × 33cm													7,000~ 8,000	P ₂ O ₅	25.0						25.0
	早春キャベツ 間作 春キャベツ (三浦半島)	浜岬 金系201号	60~66cm × 33cm													8,000~ 9,000	k ₂ O	15.0	9.0					24.0
カリフラワー	夏まき (秋どり)	スノークラウン パロック 雪まつり	75cm × 40cm													2,500	N	10.0	7.0	7.0			24.0	1.ロマネスコも同様
	夏まき (冬どり)	ブライダル 美星	90cm × 45cm													2,300	P ₂ O ₅	26.0					26.0	
	冬まき (初夏どり)	スノークラウン	60cm × 40cm													2,000~ 2,500	k ₂ O	16.0	7.0	7.0			30.0	
	夏まき (秋どり)	スノークラウン パロック 雪まつり	75cm × 40cm													2,500	N	10.0	7.0	6.0	5.0	5.0	33.0	
	夏まき (冬どり)	ブライダル 美星	90cm × 45cm													2,300	P ₂ O ₅	20.0		15.0			35.0	
	冬まき (初夏どり)	スノークラウン	60cm × 40cm													2,000~ 2,500	k ₂ O	12.0	7.0	7.0	5.0	5.0	36.0	

作物名 及び 利用方法	品種名	栽植様式	作型模式図												目標収量 (kg/10a)	要素	基肥	追肥				要素 合計	備考	
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月				1回	2回	3回	4回			
ブロッコリー	夏まき	ピクセル すばる おはよう ファイター むつみ グランドーム エンデバーSP	畦間75cm × 株間45cm								○	○ ×	× ①		1,500	N	kg 12.0	kg 3.0			kg kg	kg	15.0	1.ポリマルチ栽培は全量基肥とする。
	秋まき	直緑93号 クリア ともえ	65cm × 45cm										○	○ --- x	1,500	P ₂ O ₅	13.0						13.0	
	冬まき (初夏どり)	ハイツSP 緑嶺	60cm × 30~40cm											○ --- x ①	500~ 1,500	N	15.0	7.0					22.0	
レタス	春まき	ラプトル パークレー クリスタル	④ 120cm平床 30cm × 27cm											○ ○ × ×	2,500	N	19.0						19.0	
	夏まき	ユーレイクス サウザー シスコ キャスパー ラプトル	4条											○ ○ × ×	2,000	P ₂ O ₅	22.0						22.0	
	秋まき (トンネル)	ツララ ステディ カルマーMR プラノ	④ ④											① --- ① ○ ○	3,000	N	17.0						17.0	
リーフレタス	春まき	レッドファイヤー レッドウェーブ	④ 120cm平床 30cm × 27cm											○ ○ × ×	2,500	N	15.0						15.0	
	夏まき	レッドファイヤー	4条											○ --- x	2,000	P ₂ O ₅	15.0						15.0	
	秋まき	レッドファイヤー レッドウェーブ												○ --- x	3,000	N	20.0						20.0	
セルリー	ハウス	コーネル 619	100cm平床 45cm × 25~30cm 2条											① ② ③ ○ ○ --- x	4,500	N	20.0	10.0	10.0	10.0			50.0	
	露地栽培	トップセラー	150cm平床 株間30cm 3条千鳥											① ② ③ ○ ○ --- x	6,000	P ₂ O ₅	30.0						30.0	
														① ② ③ ○ ○ --- x		N	25.0	10.0	10.0	10.0			55.0	
															P ₂ O ₅	35.0						35.0		
															K ₂ O	25.0	10.0	10.0	10.0			55.0		

作物名 及び 利用方法	品種名	栽植様式	作型模式図												目標収量 (kg/10a)	要素	基肥	追肥				要素 合計	備考		
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月				1回	2回	3回	4回				
アスパラガス	ハウス 1年目	ウェルカム スーパーウェルカム ゼンユウヨーデル パーガンディー	120~150cm 株間25~ 30cm													1年目は収穫 せず	N	15.0 kg	3.0 kg	3.0 kg	3.0 kg	kg	24.0 kg	1. 定植年は土づくりのために 牛ふん堆肥を10 t 施用し、十 分深く土と混和する。	
	ハウス 2年目	120~150cm 株間25~ 30cm													1,000 (2年目) 5,000 (3年目以 降)		N	15.0	3.2	追肥 6回					34.2
																				27.0					
ハクサイ	春まき	はるさかり 幸村	120cm床 2条 条間54cm~60cm × 株間40~45cm													5,000	N	15.0	5.0					20.0	
	秋まき 年内どり	黄ごころ80 晴黄75 黄ごころ65	畦間60~75cm × 株間36~38cm														6,000	N	20.0	5.0					25.0
																					20.0				
	(ミニハクサイ) 秋まき 年内どり	極意 娃娃菜	150cm黒マルチ 4条千鳥植え 条間30cm × 株間20cm													4,000	N	15.0						15.0	
																			15.0						
																			15.0						
ホウレンソウ	春まき	パレード ミラージュ プリウスアーリー7 ドンキー	条間25~30cm × 株間2~3cm													1,500	N	15.0						15.0	
	夏まき (雨よけ)	ミラージュ プリウス ジョーカーセブン	25~30cm × 2~3cm														1,000	N	13.0						13.0
																				10.0					
	秋まき	クロノス オシリス ハンター ヴィジョン ミラージュ	25~30cm × 2~3cm													1,800	N	17.0						17.0	
トンネル	クロノス スパイダー アグレッシブ ハンター	25~30cm × 2~3cm													1,800		P ₂ O ₅	10.0						10.0	
																				12.0					
																			12.0						

作物名 及び 利用方法	品種名	栽植様式	作型模式図												目標収量 (kg/10a)	要素	追肥					要素 合計	備考						
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			基肥	1回	2回	3回	4回								
ネギ	秋まき夏秋どり	畦間90cm × 株間2.5cm													3,500	N	0.0	9.0	9.0	5.0								23.0	
		P ₂ O ₅	0.0	8.0	8.0									16.0															
	K ₂ O	0.0	7.0	7.0	4.0								18.0																
ネギ	春まき秋冬どり (小苗移植栽培)	90cm × 3cm													3,500~ 4,000	N	6.0	3.2	3.2	3.2	4.8	4.8						25.2	
		P ₂ O ₅	6.0	3.2	3.2	3.2	4.8	4.8						25.2															
		K ₂ O	5.0	2.4	2.4	2.4	3.6	3.6						19.4															
ミツバ	根株養成 (軟化)	畦間60~70cm 条播													500	N	5.0	8.0										13.0	
		P ₂ O ₅	15.0											15.0															
		K ₂ O	10.0	5.0										15.0															
ミツバ	青ミツバ	120cm床 条間9cm 条播													1,800~ 2,000	N	10.0	5.0										15.0	1. 青ミツバはハウス栽培に適用可。この場合、残存成分量により施肥量を減らす。
		P ₂ O ₅	15.0											15.0															
		K ₂ O	20.0	5.0										25.0															
ミツバ	根ミツバ	畦幅70cm 条播													2,500~ 3,500	N	10.0	4.0	4.0									18.0	
		P ₂ O ₅	15.0											15.0															
		K ₂ O	12.0	4.0	4.0									20.0															
コマツナ	春夏まき	条間16cm × 株間2~3cm													1,500	N	15.0											15.0	1. 周年栽培もこれに準ずる
		P ₂ O ₅	10.0											10.0															
		K ₂ O	15.0											15.0															
コマツナ	秋まき	15cm × 2~3cm													2,000	N	17.0											17.0	
		P ₂ O ₅	10.0											10.0															
		K ₂ O	17.0											17.0															
チンゲンサイ	秋まき	15cm × 15cm													3,500~ 4,000	N	10.0	5.0										15.0	
		P ₂ O ₅	10.0											10.0															
		K ₂ O	10.0	5.0										15.0															
カラシナ	秋まき	45~60cm × 30~40cm 20~30cm × 15~20cm													4,000~ 5,000	N	11.0	4.8	4.8									20.6	1. 追肥②は三池高菜のみ行う。 2. 収穫期は品種により異なる。
		P ₂ O ₅	15.5											15.5															
		K ₂ O	11.0	4.8	4.8									20.6															

作物名 及び 利用方法	品種名	栽植様式	作型模式図												目標収量 (kg/10a)	要素	基肥	追肥				要素 合計	備考			
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月				1回	2回	3回	4回					
なばな類	普通栽培 のらちゃん菜 のらぼう菜	畦間75cm × 株間45cm													1,500	N	14.0 ^{kg}	3.0 ^{kg}	3.0 ^{kg}					20.0 ^{kg}		
			P ₂ O ₅	14.0												14.0										
			K ₂ O	14.0	3.0	3.0											20.0									
シユンギク	露地栽培 (秋まき)	中葉春菊 株張中葉春菊	120cm床 15cm 条播													1,500~ 1,900	N	12.0	5.0						17.0	
				P ₂ O ₅	10.0												10.0									
	K ₂ O	12.0	5.0											17.0												
	ハウス (摘み取り)	中葉春菊	120cm床 15cm×15cm 移植													4,000	N	12.0	7.5	3.2					22.7	
P ₂ O ₅	10.5	4.5											15.0													
K ₂ O	12.0	7.5	3.2										22.7													
ニラ	露地栽培	スーパーグリーン ベルト	120cm床 3~4条 株間12cm													1,200	N	15.0	3.0	3.0	3.0				24.0	
				P ₂ O ₅	25.0												25.0									
				K ₂ O	15.0	3.0	3.0	3.0									24.0									
ウド	軟化栽培 (2月ふせこみ)	多摩種 在来多摩	畦間75~90cm × 株間15cm													1,200~ 2,000	N	7.0	7.0	6.0					20.0	
				P ₂ O ₅	20.0												20.0									
				K ₂ O	7.0	7.0	6.0										20.0									
シン	刈取栽培	在来赤しそ 赤ちりめん	80cm床 2条条播 株間10cm													つみとり 3,000 刈取 2,500	N	15.0		8.0					23.0	1. 基肥は有機質や緩効性窒素を施用し、追肥は5月から2~3回に分けて施用する。
				P ₂ O ₅	15.0												15.0									
				K ₂ O	15.0		8.0											23.0								
モロヘイヤ	ハウス		100cm床 2条 株間30cm													3,500	N	10.0	5.0	5.0	5.0				25.0	
				P ₂ O ₅	10.0												10.0									
				K ₂ O	10.0	5.0	5.0	5.0									25.0									
ニンニク	秋植え (マルチ栽培)	平戸 嘉定 ホワイト六片	ベッド幅 120cm 4条 条間20cm 株間15cm													1,000	N	15.0							15.0	1. 左記の施肥の他に牛ふん堆肥1t程度を施用する。
				P ₂ O ₅	20.0												20.0									
				k ₂ O	15.0												15.0									
葉ニンニク	秋植え (マルチ栽培)	ハーリック	ベッド幅 80-100cm 条間15cm 株間15cm													500	N	15.0							15.0	1. 左記の施肥の他に牛ふん堆肥1t程度を施用する。
				P ₂ O ₅	20.0												20.0									
				k ₂ O	15.0												15.0									

4 果樹

作物名	品種名	樹齡	栽植様式	作型模式図												目標収量 (kg/10a)	要素	基肥	追肥	礼肥	基肥	要素 合計	備考
				1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			①	②	③	④		
ナシ (火山灰土壌)	幸水 豊水 香麗	5～6年	18～33本 /10a													1,000	N	3.0 ^{kg}	2.0 ^{kg}	2.0 ^{kg}	1.0 ^{kg}	8.0	1. 基肥④は有機質主体、基肥①は配合肥料、生育期の追肥と礼肥は、速効性肥料が望ましい。
		P ₂ O ₅		1.8	2.0		1.0	4.8															
		k ₂ O		3.0	2.0	2.0	1.0	8.0															
		15<														幸水 3,000 豊水 3,500	N	10.0	3.0	3.0	4.0	20.0	
		P ₂ O ₅		9.8	3.0		4.0	16.8															
		k ₂ O		10.0	3.0	3.0	4.0	20.0															
ナシ (沖積土壌)	幸水 豊水 香麗	5～6年	18～33本 /10a													1,000	N	3.0	2.0	2.0	1.0	8.0	1. 基肥④は有機質主体、基肥①は配合肥料、生育期の追肥と礼肥は、速効性肥料が望ましい。
		P ₂ O ₅		1.6	2.0		1.2	4.8															
		k ₂ O		3.0	2.0	2.0	1.0	8.0															
		15<														幸水 3,000 豊水 3,500	N	8.0	5.0	5.0	4.0	22.0	
		P ₂ O ₅		3.4	5.0		4.8	13.2															
		k ₂ O		8.0	5.0	5.0	4.0	22.0															
ナシ (火山灰土壌) (春肥主体)	幸水 豊水 香麗	5～6年	18～33本 /10a													1,000	N	4.0	2.0	2.0		8.0	1. 春肥主体のため11月基肥は行わず必要に応じて土壌改良のみとし、基肥①で配合肥料として施肥する。生育期の追肥と礼肥は、速効性肥料が望ましい。
		P ₂ O ₅		2.3	2.0			4.3															
		k ₂ O		4.0	2.0	2.0		8.0															
		15<														幸水 3,000 豊水 3,500	N	14.0	3.0	3.0		20.0	
		P ₂ O ₅		13.2	3.0			16.2															
		k ₂ O		14.0	3.0	3.0		20.0															
ナシ (沖積土壌) (春肥主体)	幸水 豊水 香麗	5～6年	18～33本 /10a													1,000	N	4.0	2.0	2.0		8.0	1. 春肥主体のため11月基肥は行わず必要に応じて土壌改良のみとし、基肥①で配合肥料として施肥する。生育期の追肥と礼肥は、速効性肥料が望ましい。
		P ₂ O ₅		2.3	2.0			4.3															
		k ₂ O		4.0	2.0	2.0		8.0															
		15<														幸水 3,000 豊水 3,500	N	12.0	5.0	5.0		22.0	
		P ₂ O ₅		8.2	5.0			13.2															
		k ₂ O		12.0	5.0	5.0		22.0															

作物名	品種名	樹齢	栽植様式	作型模式図												目標収量 (kg/10a)	要素	基肥	追肥	礼肥	基肥	要素 合計	備考
				1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			①	②	③	④		
カキ	富有	10年	30~40本 /10a													1,500	N	6.0 ^{kg}	2.0 ^{kg}	4.0 ^{kg}		12.0 ^{kg}	1. 基肥は速効性と緩効性成分を含んだ配合肥料、追肥と礼肥は速効性肥料が望ましい。
		P ₂ O ₅		10.0				10.0															
		k ₂ O		6.0	2.0	4.0		12.0															
		15年		2,000	N	10.0	2.0	4.0		16.0													
		P ₂ O ₅			13.0				13.0														
		k ₂ O			10.0	2.0	4.0		16.0														
	20<	2,500		N	12.0	4.0	4.0		20.0														
	P ₂ O ₅			16.0				16.0															
	k ₂ O			12.0	4.0	4.0		20.0															
太秋	太秋	10年	30~40本 /10a													1,500	N	6.0	2.0	4.0		12.0	1. 基肥は速効性と緩効性成分を含んだ配合肥料、追肥と礼肥は速効性肥料が望ましい。 2. 太秋は8月に追肥することを基本とするが、その他の品種も含めて土壌条件、樹勢、葉色などによって施肥量を判断する。
		P ₂ O ₅		10.0				10.0															
		k ₂ O		6.0	2.0	4.0		12.0															
		15年		2,000	N	10.0	2.0	4.0		16.0													
		P ₂ O ₅			13.0				13.0														
		k ₂ O			10.0	2.0	4.0		16.0														
	20<	2,500		N	12.0	4.0	4.0		20.0														
	P ₂ O ₅			16.0				16.0															
	k ₂ O			12.0	4.0	4.0		20.0															

作物名	品種名	樹齢	栽植様式	作型模式図												目標収量 (kg/10a)	要素	基肥・礼肥		基肥	要素 合計	備考
				1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			①	②			
				kg		kg		kg		kg												
ブドウ	デラウェア	5～6年	8～13本 /10a	[Diagram: Heart icon in April, box in July-August, circled 3 in October]												800	N			8.0	8.0	
																P ₂ O ₅			8.0	8.0		
																k ₂ O			6.0	6.0		
		10<			[Diagram: Heart icon in April, box in July-August, circled 3 in October]												1,200	N			13.0	13.0
																P ₂ O ₅			13.0	13.0		
																k ₂ O			10.0	10.0		
	大粒種 (有核栽培)	5～7年	4～6本 /10a	[Diagram: Heart icon in April, box in August-September, circled 3 in October]												1,000	N			2.0	2.0	1. 追肥は開花結実直後に速効性肥料が望ましい
																P ₂ O ₅			5.0	5.0		
																k ₂ O			4.0	4.0		
		10年			[Diagram: Heart icon in April, circled 1 in June, box in August-September, circled 3 in October]												1,200	N	2.0		3.0	
																P ₂ O ₅			8.0	8.0		
																k ₂ O	2.0		6.0	8.0		
	15<			[Diagram: Heart icon in April, circled 1 in June, box in August-September, circled 3 in October]												1,200	N	2.0		6.0	8.0	
															P ₂ O ₅			16.0	16.0			
															k ₂ O	2.0		12.0	14.0			
大粒種 (無核栽培)	5～7年	4～20本/10a (仕立て方法により異なる)	[Diagram: Heart icon in April, box in August-September, circled 3 in October]												1,000	N			4.0	4.0	1. 開花直前の新梢を種あり栽培よりも強く伸ばすようにする。 2. 追肥は開花結実直後に速効性肥料が望ましい	
															P ₂ O ₅			8.0	8.0			
															k ₂ O			7.0	7.0			
	10年			[Diagram: Heart icon in April, circled 1 in June, box in August-September, circled 3 in October]												1,200	N	2.0		5.0		7.0
															P ₂ O ₅			15.0	15.0			
															k ₂ O	2.0		10.0	12.0			
	15<			[Diagram: Heart icon in April, circled 1 in June, box in August-September, circled 3 in October]												1,500	N	2.0		11.0	13.0	
															P ₂ O ₅			27.0	27.0			
															k ₂ O	2.0		21.0	23.0			

作物名	品種名	樹齢	栽植様式	作型模式図												目標収量 (kg/10a)	要素	基肥・礼肥		基肥	要素 合計	備考
				1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			①	②	③		
モモ	白鳳	5～6年	30～40本/10a													800	N	2.8 ^{kg}	kg	5.6 ^{kg}	8.4 ^{kg}	
		10<		P ₂ O ₅	3.2		6.4	9.6														
			k ₂ O	3.2		6.8	10.0															
			N	5.6		11.2	16.8															
		P ₂ O ₅	6.4		12.8	19.2																
		k ₂ O	6.4		12.8	19.2																
イチジク	榊井ドーフィン	3年	50本/10a													750	N		2.0		2.0	
		5<		P ₂ O ₅		2.0		2.0														
			k ₂ O	6.0	2.0		8.0															
			N	3.0	3.0	8.0	14.0															
		P ₂ O ₅		3.0	4.0	7.0																
		k ₂ O	10.0	3.0	4.0	17.0																
キウイフルーツ	ハイワード	3～5年	17～33本/10a													200	N	2.4	3.2	4.0	9.6	
		5<		P ₂ O ₅	2.4		4.0	6.4														
			k ₂ O	2.4	3.2	4.0	9.6															
			N	6.0	5.0	6.0	17.0															
		P ₂ O ₅	5.0	4.0	5.0	14.0																
		k ₂ O	6.0	5.0	6.0	17.0																
リンゴ (わい化栽培)	つがる ふじ	3年	125本/10a													300	N	1.0		2.0	3.0	
		5年		P ₂ O ₅	0.5		0.7	1.2														
				k ₂ O	1.0		1.5	2.5														
		10<	N	2.0		4.0	6.0															
			P ₂ O ₅	1.0		1.4	2.4															
		k ₂ O	2.0		3.0	5.0																
		10<	N	3.0		7.0	10.0															
			P ₂ O ₅	1.5		2.5	4.0															
			k ₂ O	3.0		5.0	8.0															

作物名	品種名	樹齢	栽植様式	作型模式図												目標収量 (kg/10a)	要素	基肥・礼肥			要素 合計	備考
				1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			①	②	③		
スモモ	ソルダム	5年	18~33本/10a	[Diagram: 1st year, 3rd month heart icon, 7th month box, 10th month circle 3]												600	N	2.8 ^{kg}	kg	5.6 ^{kg}	8.4 ^{kg}	
		10<	千鳥植	[Diagram: 1st year, 3rd month heart icon, 7th month box, 10th month circle 3]												2,000	P ₂ O ₅	3.2		6.4	9.6	
				k ₂ O	3.2		6.8	10.0														
				N	5.6		11.0	16.6														
				P ₂ O ₅	6.4		12.0	18.4														
				k ₂ O	6.4		12.0	18.4														
クリ	丹沢 出雲 国見 筑波 石鐘	5年	6m×3m	[Diagram: 1st year, 3rd month heart icon, 4th month heart icon, 9th month box, 11th month circle 3]												100	N	4.0		5.0	9.0	
		10<	6m×6m	[Diagram: 1st year, 3rd month heart icon, 4th month heart icon, 9th month box, 11th month circle 3]												400	P ₂ O ₅	2.0		3.0	5.0	
				k ₂ O	4.0		4.0	8.0														
				N	8.0		8.0	16.0														
				P ₂ O ₅	6.0		6.0	12.0														
				k ₂ O	7.0		8.0	15.0														
ウメ	白加賀 梅郷 十郎 南高 十郎小町	10~15年	8m×8m	[Diagram: 1st year, 3rd month heart icon, 6th month box, 7th month circle 1, 9th month circle 2, 11th month circle 3]												白加賀、梅郷、十郎、十郎小町 1,500 南高 2,000	N	9.6	8.0	9.2	26.8	
		P ₂ O ₅	6.0	5.0	5.7	16.7																
		k ₂ O	7.2	6.0	6.9	20.1																
ブルーベリー	ハイブッシュ系 ラビットアイ系	7>	1.8m×3.0m	[Diagram: 1st year, 3rd month heart icon, 5th month circle 1, 6th month box, 7th month circle 2, 10th month circle 3]												800~ 1,000	N	4.0	2.0	2.0	8.0	1. 酸性を好むため、土壌のpHは4.3~4.8に矯正する。
		P ₂ O ₅	4.0	2.0	2.0	8.0																
		k ₂ O	4.0	2.0	2.0	8.0																

果樹園の土壌管理

- 清耕法 ——— 中耕、除草剤
- 草生法 ——— 雑草草生
牧草草生
- 草生栽培

◎養水分の競合が少ない
×腐植含量の低下
(堆肥、稲わら施用難)
×土壌流亡・地力の低下

- ◎土壌腐植の増加 (わらマルチ、堆肥と同程度)、団粒化の促進 (気相の増加)
- ◎土壌の侵食防止 (特に傾斜地)、肥料成分の溶脱抑制
- ◎地温変化の抑制 夏→上昇抑制、冬→降下抑制
- ×養水分の競合 →イネ科草種 (養分競合)
→マメ科草種 (水分競合)
清耕100 : マメ170 : イネ140 : わらマルチ50
→部分草生法 (樹冠下は清耕、特に若木時代)
- ×害虫の発生、刈り取り労力が必要
- ※雑草草生は草量少なく、生育不均一 →地力むら、肥料むら

果樹園の草生栽培は、肥料成分の流亡防止や除草剤の使用を減らし、環境保全型果樹農業を推進するためには重要な技術であるが、草刈り労力が増えるなど問題点もある。ここでは、雑草の生育を抑え、草刈り作業や除草剤を利用しないで管理できる樹園地用牧草について紹介す

ナギナタガヤ

イネ科の牧草で愛媛県の島しょ部カンキツ産地で利用されている。10a 当たり1~2kgを秋播きし、春先から旺盛に生育する。6月上旬には自然に倒伏し、敷きわら状に枯れ、作業等への支障は少ない。マルチ的效果で夏雑草 (メヒシバ、イヌビエ等) の発生を6月上旬から8月下旬までの約2ヶ月抑える。草の量が多く、乾物で10a 当たり800kgを越えるため、土への有機物補給、土づくりの面からも効果が期待される。自然再生が9月中には始まり、毎年播種する必要はない。

ヘアリーベッチ

マメ科の牧草でアレロパシー植物としても有名。10a 当たり3~4kgを秋播きし、春先から旺盛に生育する。4~5月にかけて一時的に草丈60cm前後に成長するが、6月下旬には敷きわら状に枯れる。マルチ的效果で8月上旬まで草刈り作業を行うことなく省力的に管理でき、害虫の発生もない。ただし、つる状に生育するため4月~6月に脚立を利用するウメ、カキ等にはあまり適さず、また、毎年播種する必要がある。

作物名	品種名	樹令	作型模式図												目標収量 (kg/10a)	要素	春肥	夏肥	秋肥	要素 合計	備考			
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			①	②③	④⑤					
ミカン (幼木)		1年生	1月			①		②	③						④	⑤	-	N	4.5 ^g	4回に分施	22.5 ^g	1.各要素の量は、1樹当たりのg(グラム)数で表示されている。 2.成分量8-5-6の配合肥料等を使用する。		
			2月																P ₂ O ₅		2.5		12.5	
			3月																		k ₂ O		2.5	12.5
		2～4年生	1月			①		②	③							④	⑤	-	N	9.0	4回に分施		45.0	
			2月																	P ₂ O ₅			5.0	25.0
			3月																	k ₂ O			5.0	25.0

作物名	品種名	樹令	作型模式図												目標収量 (kg/10a)	要素	春肥	夏肥	初秋肥	秋肥	要素 合計	備考				
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			①	②③	④	⑤						
ミカン (成木)	早生温州	50本/10a	1月			①		②								⑤	4,000	N	10.0 ^{kg}	4.0 ^{kg}	kg	8.0 ^{kg}	22.0 ^{kg}	1.早香など年内に収穫するカンキツ類は普通温州と同様な施肥設計で行う。		
			2月																P ₂ O ₅	5.0	6.0		5.0		16.0	
			3月																	k ₂ O	6.0	6.0			6.0	18.0
	普通温州 (優良系統)	32本/10a	1月			①		②	③								⑤	3,000	N	10.0	12.0		8.0		30.0	
			2月																	P ₂ O ₅	6.0	10.0			6.0	22.0
			3月																	k ₂ O	8.0	10.0			8.0	26.0
中晩生カンキツ (成木)		32本/10a	1月			①		②							④	⑤	3,000	N	9.0	9.0	8.0	6.0	32.0			
			2月																	P ₂ O ₅	6.0	6.0	5.0	5.0	22.0	
			3月																	k ₂ O	7.0	7.0	6.0	6.0	26.0	

作物名	品種名	樹令	作型模式図												目標収量 (kg/10a)	要素	礼肥	基肥1	基肥2	要素 合計	備考					
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			①	②	③							
ミカン (ハウス栽培)	早生温州 〔12月1日加温 夏芽母枝型〕	50～75本 /10a	1月													①	5,500	N	4.0 ^{kg}	12.0 ^{kg}	4.0 ^{kg}	20.0 ^{kg}	1.基肥1は、有機割合50%以上とし、基肥2は、有機割合30%程度の配合肥料を施用する。 2.夏芽母枝型では礼肥時に、春芽母枝型では基肥1に有機物(ピートモス500kg/10a、牛ふん堆肥2t/10aなど)を施用する。 3.夏芽母枝型ではせん定後の夏枝伸長期にN主体の葉面散布を行う。 4.両型とも加温開始後の滴開前までを主体にN主体の葉面散布を行う。			
			2月																	P ₂ O ₅	3.0	10.0		3.0	16.0	
			3月																		k ₂ O	3.0		4.0	3.0	10.0
	早生温州 〔12月20日加温 春芽母枝型〕			1月			③										①	6,000	N	4.0	12.0	6.0		22.0		
				2月																	P ₂ O ₅			12.0	6.0	18.0
				3月																	k ₂ O			6.0	6.0	12.0

5 花き

作物名及び 利用方法	品種名	栽植様式	作型模式図												目標収量 (本/10a)	追肥											備考													
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		要素	基肥	①	②	③	④	⑤	⑥						要素 合計											
バラ	温室 冬切り型	サムライ08 アバランチェ 4,800～ 6,000株 /10a													90,000～ 120,000	N		8.0 kg	8.0 kg	8.0 kg	10.0 kg	8.0 kg	8.0 kg																50.0 kg	1. EC 1.2mS/cm以上 基肥不要 0.6～1.2mS/cm 半量施用
			P ₂ O ₅		6.0	6.0	6.0	10.0	6.0	6.0																		40.0												
			k ₂ O		6.0	6.0	6.0	10.0	6.0	6.0																		40.0												

作物名及び 利用方法	品種名	栽植様式	作型模式図												目標収量 (本/10a)	追肥											備考															
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		要素	基肥	①～③	④～⑧	⑨～⑫	⑬～⑰	⑱～⑲	⑳～㉓	㉔～㉗	㉘～㉙	㉚～㉛		㉜～㉝	㉞～㉟	要素 合計												
カー ネーション	温室 液肥追肥 主体	18,000株 /10a													144,000	N	14.0 kg	1.5 kg	6.0 kg	4.0 kg	8.0 kg	6.0 kg	6.0 kg	6.0 kg	6.0 kg	6.0 kg	6.0 kg	6.0 kg	6.0 kg	6.0 kg	6.0 kg	6.0 kg	6.0 kg	6.0 kg	6.0 kg	6.0 kg	6.0 kg	6.0 kg	6.0 kg	6.0 kg	68.9 kg	1. EC 0.8mS/cm以上 基肥なし 0.8～0.5mS/cm 半量施肥 0.5mS/cm以下 全量施肥 2. 追肥は液肥主体で週1～2回施 用する。追肥欄は各時期の総量 を記載。 3. 5月は第2週まで
			P ₂ O ₅	26.0	1.5	6.0	4.0	6.0	6.0	3.0	3.0	3.0	4.0	3.0		3.0	0.8	60.3																								
			k ₂ O	14.0	1.5	6.0	4.0	9.0	10.0	10.0	12.0	11.0	11.0	2.5		91.0																										
	要素		基肥	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧																要素 合計															
	N		25.7	6.7	12.1	7.8	7.0	7.0	10.0	8.2	8.2																92.7															
	P ₂ O ₅		44.5	5.8	9.7	4.6	4.3	4.3	7.0	4.3	4.3																88.8															
k ₂ O	25.7	9.7	13.8	5.1	4.5	4.5	10.1	11.7	9.0															94.1																		
要素	基肥	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧															要素 合計																		
N	25.7	6.7	12.1	7.8	7.0	7.0	10.0	8.2	8.2															92.7																		
P ₂ O ₅	44.5	5.8	9.7	4.6	4.3	4.3	7.0	4.3	4.3															88.8																		
k ₂ O	25.7	9.7	13.8	5.1	4.5	4.5	10.1	11.7	9.0															94.1																		

作物名及び 利用方法	品種名	栽植様式	作型模式図												目標収量 (本/10a)	追肥											備考															
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		要素	基肥	①～④	⑤～⑧	⑨～⑫	⑬～⑱	⑲～㉓	㉔～㉗	㉘～㉙						要素 合計												
スイート ピー	温室 液肥追肥 主体	ダイアナ リップルピーチ プリンセス 12,000～ 15,000株 /10a													240,000～ 300,000	N	10.0 kg	1.0 kg	2.7 kg	2.7 kg	2.6 kg	2.6 kg	2.7 kg	2.7 kg																	27.0 kg	1. 追肥は液肥中心で週に1～2回 施用。追肥欄はそれぞれの時期 の総量を記載。 2. 基肥は緩効性肥料を施用。 3. リン酸過剰ほ場では、リン酸 を施用しない。
			P ₂ O ₅	7.8～8.7	1.0	2.7	2.7	2.6	2.6	2.7	2.7																	24.8～ 25.7														
			k ₂ O	10.0	1.0	2.7	2.7	2.6	2.6	2.7	2.7																	27.0														
	要素		基肥	①	②	③	④	⑤	⑥																		要素 合計															
	N		12.0	1.0	4.5	6.0	4.5	3.0	0.4																		31.4															
	P ₂ O ₅		9.8～10.8	1.0	4.5	4.0	3.0	2.0	0.4																		24.7～ 25.7															
k ₂ O	12.0	1.0	4.5	6.0	4.5	3.0	0.4																	31.4																		
要素	基肥	①	②	③	④	⑤	⑥																	要素 合計																		
N	12.0	1.0	4.5	6.0	4.5	3.0	0.4																	31.4																		
P ₂ O ₅	9.8～10.8	1.0	4.5	4.0	3.0	2.0	0.4																	24.7～ 25.7																		
k ₂ O	12.0	1.0	4.5	6.0	4.5	3.0	0.4																	31.4																		

作物名及び利用方法	栽植様式	作型模式図												目標収量 (本/10a)	要素	基肥	追肥		要素 合計	備考	
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月				1回	2回			
		[Diagram: A 12-month grid showing crop growth stages with symbols like circles, crosses, and boxes. Circled numbers 1, 2, 3 indicate specific events. Horizontal bars represent growth periods.]																			
コ ギ ク	6月下旬～ 7月上旬出荷	7,000株/10a	[Diagram: Growth starts in April, harvest in July. Circled 1 in Feb, 2 in May, 3 in Aug. Bar from June to July.]												40,000	N	3.0 kg	13.0 kg	kg	16.0 kg	1. 有機質又は緩効性化成肥料を 施用する。
			P ₂ O ₅	3.0	14.0			17.0													
			k ₂ O	3.0	11.0			14.0													
	8月上旬出荷	10,000～ 12,000株 /10a	[Diagram: Growth starts in April, harvest in August. Circled 1 in May, 2 in Aug. Bar from July to August.]												40,000	N	3.0	13.0		16.0	1. 有機質又は緩効性化成肥料を 施用する。
			P ₂ O ₅	3.0	14.0			17.0													
			k ₂ O	3.0	11.0			14.0													
	9月～10月出荷	10,000～ 12,000株 /10a	[Diagram: Growth starts in April, harvest in Oct-Nov. Circled 1 in May, 2 in Aug, 3 in Nov. Bar from Oct to Nov.]												40,000	N	3.0	13.0		16.0	1. 有機質又は緩効性化成肥料を 施用する。
			P ₂ O ₅	3.0	14.0			17.0													
			k ₂ O	3.0	11.0			14.0													
	11月中旬～ 12月出荷	8,000～ 10,000本 /10a	[Diagram: Growth starts in April, harvest in Dec. Circled 1 in May, 2 in Aug, 3 in Dec. Bar from Dec to Jan.]												40,000	N	8.0	8.0		16.0	1. 有機質又は緩効性化成肥料を 施用する。
			P ₂ O ₅	11.0	6.0			17.0													
			k ₂ O	7.0	7.0			14.0													

作物名及び利用方法	品種名	栽植様式	作型模式図												目標収量 (鉢/10a)	要素	基肥 1,000鉢当たり			追肥 1,000鉢当たり				備考	
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			鉢上げ 用土	鉢かえ 用土	止め鉢 用土	①	②	③	④		
シクラメン	バーバーク	温室	①	①		①	②	①	③		④		○	○	○	6号鉢 仕上げ 5,000～ 6,000	N	0.06 ^{kg}	0.3 ^{kg}	0.4 ^{kg}	0.01 ^{kg}	0.07 ^{kg}	0.36 ^{kg}	0.72 ^{kg}	1. 追肥は液肥中心。週に1回～数回 施用。①～④のそれぞれの期間に必 要な総量を記載。 2. 植替え時に必要な1,000鉢あたり の用土量は以下のとおり。 4月鉢上げ≒0.2m ³ 6月鉢かえ≒0.5m ³ 9月止め ≒1.25m ³
			P ₂ O ₅	0.36	0.5	0.5	0.03	0.18	0.3	0.6															
			k ₂ O	0.29	0.3	0.6	0.02	0.07	0.36	0.72															
	パステル系	温室	①	①		①	②	①	③		④		○	○	○	6号鉢 仕上げ 5,000～ 6,000	N	0.05	0.25	0.3	0.01	0.06	0.3	0.6	
			P ₂ O ₅	0.36	0.5	0.5	0.03	0.18	0.3	0.6															
			k ₂ O	0.24	0.25	0.5	0.02	0.06	0.3	0.6															

作物名及び利用方法	品種名	栽植様式	作型模式図												目標収量 (鉢/10a)	要素	用土 1L当たり				備考							
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			鉢上げ 用土											
パンジー		露地																			33,000	N	0.36 ^g					1. 基肥は、緩効性肥料とリン酸肥料 を施用する。 2. 葉色が悪くなった場合は、液肥等 を追肥する。 3. 鉢上げ前は、リン酸肥料を施用し ない。
P ₂ O ₅	0.66																											
k ₂ O	0.36																											

作物名及び利用方法	品種名	栽植様式	作型模式図												目標収量 (鉢/10a)	要素	用土 1L当たり				備考							
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			鉢上げ 用土											
パチュニア		温室																			30,000	N	0.28 ^g					1. 基肥は、緩効性肥料とリン酸肥料 を施用する。 2. 葉色が悪くなった場合は、液肥等 を追肥する。
P ₂ O ₅	0.59～ 0.94																											
k ₂ O	0.28																											

作物名及び利用方法	品種名	栽植様式	作型模式図												目標収量 (鉢/10a)	要素	用土 1L当たり				備考							
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			鉢上げ 用土											
マリー ゴールド		温室																			30,000	N	0.28 ^g					1. 基肥は、緩効性肥料とリン酸肥料 を施用する。 2. 葉色が悪くなった場合は、液肥等 を追肥する。
P ₂ O ₅	0.59～ 0.94																											
k ₂ O	0.28																											

6 茶

作物名 及び 利用方法	品種名	栽植様式	対象地域	作型模式図												目標収量 (kg/10a)	化学肥料施用量 (kg/10a)						備考	
				1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		要素	春肥 ①	芽出 し肥 ②	夏肥 I ③	夏肥 II ④	秋肥 ⑤		要素 合計
																	N	P ₂ O ₅	K ₂ O					
茶	成木	1条植 160~170cm ×30cm 2条植 180cm×45cm ×2条	火山灰土 (壤土)													1,200	N	15.0 ^{kg}	7.0 ^{kg}	7.0 ^{kg}	6.0 ^{kg}	15.0 ^{kg}	50.0 ^{kg}	1. 苦土石灰を100kg施用する。(7~8月) 2. 各対象地域の上段は、一、二、秋冬番茶とも収穫の場合、下段は一番茶のみ収穫の場合。
				600	P ₂ O ₅	10.0				10.0	20.0													
				600	K ₂ O	10.0				10.0	20.0													
				1,200	N	15.0	7.0		6.0	15.0	43.0													
			1,200	P ₂ O ₅	10.0				10.0	20.0														
			1,200	K ₂ O	10.0				10.0	20.0														
			600	N	18.0	7.0		7.0	18.0	57.0														
			600	P ₂ O ₅	10.0				10.0	20.0														
	600	K ₂ O	10.0				10.0	20.0																
	600	N	18.0	7.0		7.0	18.0	50.0																
	600	P ₂ O ₅	10.0				10.0	20.0																
	600	K ₂ O	10.0				10.0	20.0																
	幼木 定植1年目	やぶきた さえみどり おくみどり	火山灰土 (砂壤土)													—	N			5.0	5.0	10.0		
—	P ₂ O ₅					5.0	5.0	10.0																
—	K ₂ O					5.0		5.0	10.0															
—	N			5.0		5.0	5.0	5.0	20.0															
—	P ₂ O ₅	7.5				7.5	15.0																	
—	K ₂ O	7.5				7.5	15.0																	
	幼木 定植2年目	やぶきた さえみどり おくみどり	火山灰土 (砂壤土)													—	N	10.0		5.0	5.0	10.0	30.0	
—	P ₂ O ₅			10.0				10.0	20.0															
—	K ₂ O			10.0				10.0	20.0															
—	N			10.0		3.0	4.0	5.0																
—	P ₂ O ₅																							
—	K ₂ O																							

7 飼料作物

作物名 及び 利用方法	品種	栽植様式 (10a当り 播種量)	作型模式図												目標収量 乾物収量 (kg/10a)	有機物の 施用量 (t/10a)	化学肥料施用量 (kg/10a)							備考
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			要素	基肥	追肥			要素 合計		
																			1回	2回	3回			
トウモロコシ (サイレージ用)	3 6 B 0 8 3 4 N 8 4 S H 4 6 8 1 S M 8 4 4 6 P 1 6 9 0 P 1 5 4 3 K D 6 7 1 P 2 0 8 8 K D 7 3 1	畦幅 70cm~80 cm × 株間 15cm~25 cm 点播 (2~3 kg)													6,000 ~ 8,000 (1,500 ~ 2,000)	堆肥または乾燥牛ふん1t以下	N	15.0	kg	kg	kg	kg	15.0	
			P ₂ O ₅	15.0					15.0															
			k ₂ O	15.0					15.0															
			N	10.0					10.0															
			P ₂ O ₅																					
			k ₂ O																					
トウモロコシ (二期作)	1 作目 P 9 4 0 0 3 4 N 8 4 2 作目 K D 7 3 1 3 0 D 4 4	70cm~80 cm × 15cm~25 cm 点播 (2~3 kg)													10,000 ~ 12,000 (2,500 ~ 3,000)	堆肥または乾燥牛ふん1t以下	N	15.0	15.0			30.0		
			P ₂ O ₅	15.0	15.0			30.0																
			k ₂ O	15.0	15.0			30.0																
			N	10.0	10.0			20.0																
			P ₂ O ₅																					
			k ₂ O																					
ソルガム (スーダン型 スーダングラス)	ヘイスーダン	60cm~70 cm 条播 (2kg) 散播 6.0 ~8.0kg													2回刈 8,000 ~ 12,000 (1,500 ~ 2,000)	堆肥または乾燥牛ふん1t以下	N	13.0	8.0			13~21		
			P ₂ O ₅	13.0				13.0																
			k ₂ O	13.0	8.0			13~21																
			N	10.0	6.0			10~16																
			P ₂ O ₅																					
			k ₂ O																					
ソルガム ソルゴー型	甘味ソルゴー	60cm~70 cm 条播 (2~3 kg)													1~2回刈 8,000 ~ 12,000 (1,800 ~ 2,500)	堆肥または乾燥牛ふん1t以下	N	15.0	10.0			15~25		
			P ₂ O ₅	15.0				15.0																
			k ₂ O	15.0	10.0			15~25																
			N	12.0	8.0			12~20																
			P ₂ O ₅																					
			k ₂ O																					

作物名 及び 利用方法	品種	栽植様式 (10a当り 播種量)	作型模式図												目標収量 乾物収量 (kg/10a)	有機物の 施用量 (t/10a)	化学肥料施用量 (kg/10a)					備考	
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			要素	基肥	追肥				要素 合計
																			1回	2回	3回		
ムギ類 (秋作栽培)	エンバク (前進)	条播 (6~8kg) 畦幅 30~60 cm 散播 (6~8kg)													2,500 ~ 4,000 (600 ~800)	堆肥または 乾燥牛ふん 1 t 以下	N	6.0 ^{kg}	kg	kg	kg	6.0 ^{kg}	1. 堆肥1 t 以下の場合 は、苦土石灰を10 a 当り 40~50kg施用。
			P ₂ O ₅	6.0				6.0															
			k ₂ O	6.0				6.0															
			N	4.0				4.0															
			P ₂ O ₅																				
			k ₂ O																				
イタリアン ライグラス 青刈用 サイレージ用 中期~長期 利用型	エース マンモスイタリ ン B	散播 3.0 ~4.0kg													2~3回刈 8,000 ~ 10,000 (1,200 ~ 1,500)	堆肥または 乾燥牛ふん 1 t 以下	N	12.0	4.0	4.0		16~20	1. 堆肥1 t 以下の場合 は、苦土石灰を10 a 当り50~ 60kg施用。
			P ₂ O ₅	12.0				12.0															
			k ₂ O	12.0	4.0	4.0		16~20															
			N	8.0	4.0	4.0		12~16															
			P ₂ O ₅																				
			k ₂ O																				
イタリアン ライグラス 極短期~短期 利用型	タチワセ タチマサリ タチムシヤ	散播 1.5 ~2.0kg													1回刈 4,000 ~ 5,000 (700 ~900)		N	10.0				10.0	1. 堆肥1t以下の場合 は、苦土石灰を10 a 当り50~ 60kg施用。
			P ₂ O ₅	10.0				10.0															
			k ₂ O	10.0				10.0															
			N	4.0				4.0															
			P ₂ O ₅																				
			k ₂ O																				

8 観賞樹

作物名及び作型	栽植様式	年次	作型模式図												要素	基肥	追肥			要素合計	備考			
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			1回	2回	3回					
観賞樹	箱挿 ポット育苗 〔 上段：休眠枝挿し 下段：緑枝挿し 〕	100本/箱 (9cmポット)	1 2													N	0.2 kg	0.2 kg	0.2 kg	0.2 kg	0.8 kg	1. 鉢上げ後、緩効性肥料を施用 12cmポット N-0.3g 15cmポット N-0.4g 2. 7月鉢上は2回追肥で、要素の合計は約0.6gとする。		
				1 2													P ₂ O ₅	0.2	0.2	0.2	0.2		0.8	
			1 2														k ₂ O	0.2	0.2	0.2	0.2		0.8	
				1	5,000~10,000本 /10a 床植えの場合 29,000本 (栽植間隔 15cm×15cm) ~ 7,400本 (栽植間隔 30cm×30cm)													N	15.0	15.0	20.0			50.0
															P ₂ O ₅	15.0	15.0	15.0		45.0				
															k ₂ O	15.0	15.0	8.0		38.0				
												N		15.0	15.0	15.0	45.0							
中木 (養成5~6年生)	2,000~4,000本 /10a	1													N	15.0	15.0	15.0		45.0				
															P ₂ O ₅	15.0	15.0	15.0		45.0				
															k ₂ O	15.0	15.0	15.0		45.0				
		2 ~ 3													N		15.0	15.0		30.0				
															P ₂ O ₅		15.0	15.0		30.0				
															k ₂ O		15.0	15.0		30.0				

9 山林用苗木

作物名及び作型	栽植様式	作型模式図												目標収量	要素	基肥	追肥		要素合計	備考	
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月				1回	2回			
スギ (裸苗)	1年生	播種床 または 1m×10m床 全面播種													500本/㎡ 目標苗 苗高:15cm 枝数:10ヶ	N	5.0 ^g	5.0 ^g		10.0 ^g	1. 基肥は播種及び定植の1週間前に施用する。 2. 堆肥及び苦土石灰は基肥の1週間以上前にすき込む。
	2年生 (翌春山出し)	30cm×15cm (畦幅×間隔)												22,000本/10a	N	10.0 ^{kg}	10.0 ^{kg}		20.0 ^{kg}		
																k ₂ O	5.0	2.0		7.0	
ヒノキ (裸苗)	1年生	播種床 1m×20m床 または 1m×10m床 全面播種													1,000本/㎡ 目標苗 苗高:12cm 枝数:18ヶ	N	5.0 ^g	5.0 ^g		10.0 ^g	1. 基肥は播種及び定植の1週間前に施用する。 2. 堆肥及び苦土石灰は基肥の1週間以上前にすき込む。 3. 施用量 堆肥:3kg/㎡(3t/10a) 苦土石灰:苦土成分分で60g/㎡(60kg/10a)
	2年生	20cm×10cm (畦幅×間隔)												50,000本/10a	N	10.0 ^{kg}	10.0 ^{kg}		20.0 ^{kg}		
																k ₂ O	15.0			15.0	
	3年生 (翌春山出し)	30cm×15cm (畦幅×間隔)													22,000本/10a					13.0	